

少年センター だ よ り

守山野洲少年センター
『あくる守山野洲』

相談は ☎ 583-7474まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

未来を担う子どもたちのために

守山野洲少年センター『あくる守山野洲』
所長 福井 善隆

はじめまして、私は、本年度より前任の岩井知子所長より引継ぎ、着任させていただきました福井善隆です。どうぞよろしくお願ひいたします。

今、世界は見えない敵である新型コロナウイルスとの闘いの真っ只中です。平成から令和の時代に変わった昨年には、世界や日本がこのような状況に陥るとは思いもよませんでした。毎日毎日感染者が増え、経済活動に支障をきたし、東京オリンピックをはじめとするスポーツイベントはほぼすべて中止や延期を余儀なくされ、学校までが長期にわたって休校に追い込まれました。一日も早くこの状況を打破せねばなりません。起こってしまったことだけを批判しても、解決にはなりません。前へ進むことを考え、行動しなければならないのです。そこで、今、一番に考えなければならないことは「命」の尊さです。言うまでもありませんが、この世で一番大切で、いくらほしくても手に入れることの出きないものは、唯一無二の「命」です。自分に何の原因もない人たちが次々と命を落としている状況の中、世界中の人々が命の尊さを再認識する大切な機会なのです。また、自分だけならいいだろうとか、自分には関係ないことだというような認識が、感染を拡大させているのではないでしょうか。自分のためにも仲間のためにも自分勝手な考え方や行動を捨てるかどうかが試されているのです。

3月末まで、教育現場にいた私は、子どものいない学校ほど空虚なものはないなど痛感しました。これから時代を担う子どもたちが、輝く未来に向けて笑顔で成長できる社会を一日でも早く取り戻すために、今こそ、私たち大人が、命の尊さを伝え、自分勝手な行動を慎み、あるべき姿を見せる時だと思います。さあ、家庭、地域、関係機関が協力し、みんなで頑張ろうじゃありませんか。

少年センターでは『あくる』の活動はもとより、街頭巡回活動、相談活動、環境浄化活動等を通じて、青少年と直接関わりながら、家庭や社会全体のあり方を問い合わせ直す活動や啓発を積極的に進めています。そしてこれからも、少年補導委員の方々をはじめとした地域の皆様方や関係機関の方々とスクラムを組んで、守山野洲の青少年健全育成の拠点として、さらなる取り組みを積極的に進めてまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

少年センターの活動

街頭巡回活動

- 地域を巡回し青少年の非行を防ぎ、早期に発見・指導するための「愛の声かけ」を行います。
- 各地区で少年補導委員と一緒に定期的な街頭巡回
 - 行事開催時や長期休業中等の特別街頭巡回
 - 公用車で職員による街頭巡回



相談活動

- 本人・保護者・関係者から悩みや心配ごとの相談を受けています。また、内容によって他の相談機関や専門機関も紹介します。
- 電話相談・来所相談・訪問相談
 - カウンセラーによる面接相談(要予約・無料)



環境浄化活動

- 青少年の健全育成のために、有害環境を浄化するための活動を行っています。
- 図書、DVD等の販売店への立入調査を行い、青少年への適切な販売を要請
 - 白ポスト(有害図書、ビデオ・DVD等の回収BOX)に入れられた物品等の回収
 - ※平成31年度の回収は図書566冊、ビデオ・DVD2796枚。



広報啓発活動

- 地域や家庭が青少年の問題に関心を持つように青少年の現状や課題解決に向け啓発を行っています。
- 「少年センターだより」の発行・「ティッシュなどの啓発物品」の配布
 - センター公用車による街頭啓発
 - ホームページにてセンターの活動状況や不審者情報等の発信
 - 青少年に関わる出前講座



無職少年支援活動

- 無職少年の就労・就学について支援をします。また、友だち・家庭の問題など少年が持っている悩みの相談にものっています。



関係機関・団体との連携

- 少年の健全育成のために、家庭・学校・地域社会・関係機関・団体等との連携を図ります。

守山野洲少年センターは、守山市商工会館の3階にあります。所長以下8名の職員が青少年の健全育成や非行防止に向けて活動に取り組んでいます。

ひとりで悩まず気軽に少年センターへご相談ください!! ☎ 077-583-7474

※土日祝日及び年末年始を除く毎日 午前8時30分～午後5時15分



青少年立ち直り支援センター

『あすくる守山野洲』

～少年たちに明るい明日が来るように～

いろいろな問題や課題を抱え、自分の居場所もなく悩み苦しんでいる少年が自分自身を見つめ直し、自分の課題を克服しながら社会に適応して生活できるように個別プログラムを組んで支援をしています。

『あすくる』では、支援コーディネーターを中心に、教員、心理カウンセラー、少年センター職員、青少年支援ソーシャルワーカー、支援協力企業が、個人に合わせて下記の支援を行います。

『あすくる』で受けられる、5つの支援プログラムを見てみましょう！

●生活改善プログラム

不規則な生活習慣を改善して、生活リズムを整える支援を行います。

●自分探し支援プログラム

カウンセリングを行い、心の傷の回復や不安等を軽減するとともに、様々な体験活動を通じて自分自身を見つめ直し、将来の夢や目標に、居場所を発見できるための支援を行います。

●就学支援プログラム

学力に応じ、復学、進学等に向けての基礎・応用学力の習得や進路指導等の支援を行います。

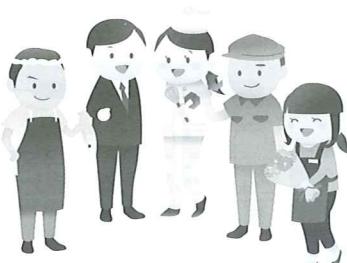
●就労支援プログラム

就労のための基礎的生活能力の習得、職場実習や職業体験、技能・資格取得等の支援を行います。また、ハローワークや支援協力企業に相談して就職先を見つける手助けをします。

●家庭支援プログラム

少年および保護者の方へのカウンセリングやふれあい活動を通じて、よりよい家庭環境を整えるための支援を行います。

『あすくる』では、少年たちの立ち直りのためのご協力を求めていきます。



★『支援協力企業』

自立に向けて、就労・職場見学・職業体験などにご協力いただける企業
規模や内容、所在地等は問いません。

★『青少年支援ソーシャルワーカー』

スポーツ活動や学習などを支援していただける方
18歳以上であれば、居住地や資格等は問いません。(毎年更新)

みなさんのご支援をお願いいたします。

少年補導委員会の活動

守山野洲少年補導委員会では90名（守山50名・野洲40名）の少年補導委員が、青少年の非行防止と健全育成をめざし、街頭補導巡回や登下校の見守り、地域・関係機関との連携に取り組んでいます。

また、地域の中学生との合同活動を通して相互の理解を深めています。

管内の小学校では、守山警察署主導の「薬物乱用防止教室」を実施し、薬物から自分の身を守る方法を子どもたちに伝えています。昨年度は両市内の12小学校で開催しました。

令和2年度 守山野洲少年補導委員

地区	自治会名	氏名
守山	今宿	梶 栄吉郎
	梅田	西村 聰
	泉町	北田 照夫
	本町	杉本 信也
	勝部	野々村利英
	千代	石田 浩二
物部	焰魔堂	磯 日出一
	伊勢	田中 武
	二町	森嶋 和夫
	古高	梅景 寛二
	大門	中島亮太郎
吉身	元町	小室 晋也
	下之郷	水谷 正道
	吉身西	杉本 和子
	吉身中	皆越 公正
立入が丘	吉身東	六角 五雄
	岡	岡本 弘子
	立入	立入 勉
	浮気	阿曾 敏夫
	グランドメゾン守山	新井 邦夫
小津	レックス式番館	村田 徹
	大林	石田 勝己
	金森	三田村雅允
	三宅	田中 昇治
	欲賀	寺田 守
杉江	江	杉野 光雄

地区	自治会名	氏名
玉津	赤野井	中西 邦仁
	矢島	宮嶋 清代
	十二里	荒木 正秋
	石	石田 智子
	播磨田	片山 敬宏
	播磨田	西田 清
河西	中	宇野 徳夫
	阿比留	木林 仁志
	小島	川村 弘二
	川田	中北 和夫
	川中	中村 学
	河西ニュータウン	井藤 次雄
速野	河西ニュータウン	阿比留佳明
	開発	芝田 安幸
	大曲	山本 壽一
	中野小林	長尾 晃裕
	今浜	今江 博志
	美崎	北出 学
中洲	木浜	浦谷 敏明
	北川ニュータウン	本山 秋男
	オバライタウン	今泉 俊哉
	小浜	勝見 章
	立田	本城 康吉
	幸津川	谷 喜代成

地区	自治会名	氏名
野洲	野洲	荒川 博行
	小篠原	山川みさ江
	万葉台	石橋 平
	大畑	中辻二三男
	桜生	櫻田 英治
	レックス	古川 美隆
三上	駅前東	飛田 正博
	近江富士第五区	三村 益夫
	三上	澤 正幸
	三上	飯田 吉宣
	北桜	相馬 隆
	七間場	杉山 圭吾
祇王	鬼寺カレジタウン	田中 保行
	中北	清水 修
	野洲の里	松川 優治
	富波野	大森 義行
	上町	中川 修二
	小堤	柏木 守
篠原	小南	奥山 正治
	大篠原	福永 宗一
	篠原駅前	佐川 文明

地区	自治会名	氏名
北野	駅前北	西川 純
	久野部	栗田 伊彦
	五反田	野川 篤美
	第二湖洲平	塚本 修
	縄手	谷口 雅彦
	竹ヶ丘	岩永 康弘
中里	野洲平	山根 章一
	比江	東郷 雅彦
	八夫	北脇 重胤
	西河原	奥村 洋和
	比留田	河本 清
	吉地	野洲 裕子
兵主	北比江	喜茶 豊次
	木部	木村 康祐
	五条	島村 和夫
	吉川	吉川 良昭
	須原	中野美津夫
	安治	林 利和
	下堤	濱谷 久吉

(敬称略)

昨年度

支援協力企業 “有限会社 宮本” さまから 『あくる』へ寄付をいただきました。

『あくる』では、5つの支援プログラムによって支援をしていますが、特に「自分探し支援」のプログラムで用いる「箱庭療法用具」が古くなつたため、新しく整え、補填していただきました。高価なもので、たいへんうれしい贈り物です。大切に使わせていただいています。ありがとうございました。



守山野洲少年センター「あくる守山野洲」

〒524-0021 守山市吉身3丁目11番43号
守山市商工会館3階
TEL: 077-583-7474 / 077-570-7557
FAX: 077-581-1419
<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

土日祝日及び年末年始を除く毎日
午前8時30分～午後5時15分
相談無料 秘密厳守
カウンセリングは要予約(水・木・金)
まずはお電話ください!!

